

# えんぜるらんど



令和5年12月・令和6年1月号

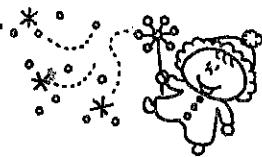
〒432-8035

浜松市成子町23-1

天使園子どもの家

TEL 452-0203

FAX 456-4839



手を使いたいの！

折り紙に夢中のEくん。大人でもお手上げの難しいものに次々と挑戦していきます。最近では、「これ、ヘラクレスオオカブトだよ。」と自作の作品作りが面白いようです。お友達も刺激を受けて、「先を尖らせて折らないと…。」「この形になるには、こういうこと？」などと独り言を言いながら集中しています。子どもの小さな指先が色紙をきちんと半分に折り、三角から四角に変形させ中折し、かぶせ折りし巧みに折り上げていく。当に自分の思い通りに巧みに動く指先が脳を活発に動かし、もっともっと意欲を高めている姿です。

手は、第二の脳といわれますが、手で感じたことを脳に伝え、脳の思いを手を動かして実現させます。何もしないで発達していくのではなく、活発に手と脳を行き来させ、手を、脳を、実際に使うことで発達していくのです。

子どもは、周りにあるものを自分のものとして取り込んでいくとき、まず手で触ることから始めます。赤ちゃんは目の前にゆれるものがあると手を伸ばします。ハイハイしながらお目当ての玩具にたどり着いて、掴んでみたり振ってみたり、棒を拾って穴の中に差し込んだり、小さな石ころを見つけるとつまんで並べて遊びます。生活の中では、カップを持って飲んだり、スプーンやお箸を持って食べたり、靴を履いたり服を脱いだり着たりします。当たり前のことですが、寝ている時以外、子どもの手は、実によく動いています。

生活が便利になりすぎて、子どもが不器用になってと言われて久しくなりますが、どうでしょうか。遊びの中や身の周りの生活の中で子どもたちが興味を示したこと、やりたがっていること充分させてあげることで子ども達は手を指をどんどん発達させていきます。

生活が便利になって…というよりゆったり子どもを見守れる時間、気持ちの余裕が少なくなってきたのかもしれません。子どもは、手を使いたがっています！繰り返しながら時間をかけて手を脳を育てていきます。その欲求に十分応えてあげたいものです。

【12月の予定】 9:30~11:30

【1月の予定】 9:30~11:30

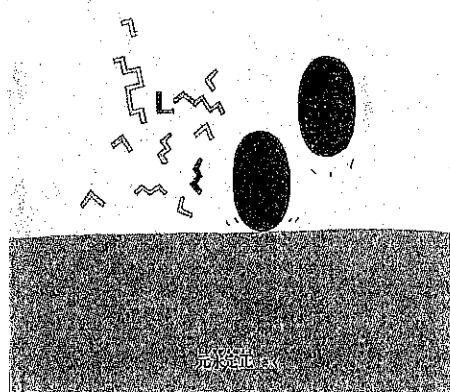
2日(土)	園庭開放	6日(土)	園庭開放
7日(木)	園庭開放	13日(土)	園庭開放
19日(火)	園庭開放	20日(土)	手作りおもちゃで遊ぼう
23日(土)	クリスマスのお話・身体測定	25日(木)	園庭開放

ご利用者ご本人の体調不良や風邪症状がみられる方は、ご利用をお控え下さい。



## どの本読もうかな？ 絵本紹介

### がちゃがちゃ どんどん



### 「がちゃがちゃどんどん」

作：元永定正

福音館書店

「がちゃがちゃ」「どんどん」「かーんかーん」「ちん

「りん」「どさん」…いつも耳から聞いている音が絵になりました。大人にとっては何気ない音でも子ども達にとっては魅力的なのです。一度読むと「よんで」「も、いっかい！」とリクエストされること、間違いない！



### 「てぶくろ」

ウクライナ民話 内田理紗子 福音館書店

簡単なストーリーのある絵本を楽しみ始める3歳頃の子どもが無理なく楽しめるお話です。雪の上に落ちていたてぶくろにねずみが住み込みました。そこへかかるやうさぎやきつねもやってきて…どうどう、てぶくろははじけそう。動物の表情が素晴らしく描かれています。大人もひきこまれる絵本です。

### ☆園の手作りおやつ☆

#### 「豆腐ドーナツ」(幼児一人分)

##### <材料>

・木綿豆腐	15g
・小麦粉	15g
・ベーキングパウダー	0.6g
・上白糖	2g
・油	
・グラニュー糖	3g

##### <作り方>

- ① 豆腐は水を切って、滑らかにつぶし、小麦粉とベーキングパウダーは合わせておく。
- ② ①と上白糖をよく混ぜる。
- ③ 形を作り、160℃の油で揚げる。
- ④ 油を切ったら、グラニュー糖をまぶす。
- ・やさしい味のドーナツです。おすすめですよ！

### 育児相談

子育てのお悩みや相談がありましたらお気軽に下さい。  
電話でも受け付けています。

☎ 452-0203

